

月	テーマ	題 材	小 題 材	時 間	おもな活動(☆)と指導(・)	目 標	評価の観点	教材・教具
9月 10月 11月 12月	生活を見つめ、できることを増やしていく	6 わくわくミシン (11時間)	②計画を立てて、つくってみよう	6	☆布について調べ、計画を立てて、製作する。 ・紙と比べながら、体験を通して布の特長がわかるようにする。 ・製作計画の立て方や三つ折り縫いの方法について知らせ、製作に生かすようにする。 ・アイロンの安全な取り扱いができるようにする。	○布に関心をもち、製作計画を立てて製作し、生活に生かそうとする。	○ミシンを安全にを使って直線縫いで製作することができる。(技) ○ミシンの安全な取り扱い方や直線縫いのしかたについて理解している。(知) ○製作手順や時間の見通しについて理解している。(知) ○製作した物を自分の生活で活用している。(創)	・ミシン・説明書・練習布・掛図・製作計画表 ・作品例(ランチョンマット・カフェエプロン・クッション) ・見本や標本・紙・織り布、編んだ布 ・アイロン
		7 元気な毎日と食べ物 (11時間)	①どんな食品を食べているだろう	1	☆毎日食べている食品を調べ(体内のはたらきにより)3つのグループに分ける。 ・給食に使われている食品を3つのグループに分け、さらに各自の食事について調べ、問題点に気づくようにする。	○毎日の食事や使われている食品に関心をもち、バランスを考えた食事をしようとする。	○毎日の食事に関心をもち、栄養を考えた食事をしようとしている。(関)	・給食献立表 ・食品カード ・食品分類表 ・デジタル教科書
			②五大栄養素のはたらきと食品のグループ	1	☆食品にふくまれる五大栄養素と体内でのおもなはたらきについて知る。 ・食べ物のゆくえを調べながら、栄養素について知らせる。	○食品の栄養的な特徴や食品の組み合わせに関心をもち。	○五大栄養素の種類とはたらきについて理解している。(知) ○栄養素の体内でのおもなはたらきにより食品を3つのグループに分けることを理解している。(知)	・米・ごはん ・みそ ・だし ・実の実物や写真 ・調理器具や用具
			③バランスのよい食事をしよう	2	☆バランスのよい食事について考える。 ・食事では主食、しる物、おかずが組み合わせられていることに気づくようにする。 ・食事の例で使われている食品を3つのグループに分けながら、いろいろな食品を組み合わせることを知らせる。			・食品 ・実習計画表
			④ごはんのみそしるをつくらう	7	☆伝統的な食事に欠かせないごはんのみそ汁の調理をする。 ・米やみその特徴を調べ、理解させる。 ・水の分量や加熱時間を考えてごはんを炊いたり、実の組み合わせや切り方、加熱のしかたを考えてみそ汁を調理するようにする。	○ごはんのみそ汁に関心をもち、調理することができる。	○炊飯のみそ汁の調理のしかたについて理解している。(知) ○ごはんのみそ汁に関心をもち調理をしようとしている。(関) ○おいしいごはんの炊き方やみそ汁の作り方について工夫したりしている。(創) ○米飯及びみそ汁の調理ができる。(技)	
		◆チャレンジコーナー			☆休日や冬休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード
1月 2月 3月	生活を見つめ、できることを増やしていく	8 じょうずに使おう 物やお金 (4時間)	①物やお金の使い方を見直そう	2	☆物やお金の使い方をふり返し、じょうずな買い方について話し合う。 ・お金や資源の大切さに気づき、計画を立て、適切な買い方や使い方ができるようにする。	○物や金銭の使い方に関心をもち、適切に買い物をしようとする。	○物や金銭の使い方を見直し、物や金銭の大切さに気づき、使い方に関心をもっている。(関) ○物の選び方や買い方に関心をもち、適切に購入しようとしている。(関) ○物や金銭の使い方を見直し、計画的な使い方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。(創) ○物や金銭の有効な使い方について理解している。(知) ○物の品質や価格などの情報を活用し、目的に合った物の選び方や買い方を考えたり工夫したりしている。(創) ○目的に合わせて情報を集め、計画的に物を使ったり購入したりできる。(技) ○物の選び方や適切な買い方について理解している。(知)	・学用品 ・文具 ・衣服 ・レシート ・マークや品質表示の拡大図 ・カード各種(広告・カタログ ・パソコン ・食品の賞味期限と消費期限の表示例)
			②買い物のしかたを考えよう	2	☆食品や衣服を買うときに気をつけることを調べ、じょうずな買い物をするためにまとめる。 ・適切な買い物のしかたをまとめ、生活に生かすようにする。	○目的に合った物の選び方や買い方ができる。		
		9 寒い季節を快適に (6時間)	①あたたかい着方をくふうしよう	2	☆寒い季節を快適にするための着方や住まい方の工夫について話し合う。 ・教科書や写真を参考に気づいたことを話し合っていくようにする。 ☆寒い季節に合った着方の特徴や衣服のはたらきについて考える。 ・暑い季節の着方を参考に、衣服の形や布の種類、重ね着のしかたに目を向けていくようにする。 ・衣服のはたらきを知らせ、着方を考えていくようにする。	○寒い季節の衣服の着方や住まい方に関心をもち、快適に生活しようとする。 ○衣服のはたらきがわかり、着方を工夫することができる。	○寒い季節に着る衣服を見直したり、寒い季節の住まい方に関心をもち、快適に過ごそうとしている。(関) ○寒い季節をあたたかく過ごすための着方を考えたり、工夫したりしている。(創) ○衣服のはたらきやあたたかい着方について理解している。(知) ○あたたかく明るい住まい方について考えたり、工夫したりしている。(創) ○あたたかく明るい住まい方について理解している。(知)	・年間の気温・温度の変化表 ・衣服各種 ・照度計 ・照明器具、暖房器具の図
			②あたたかく明るい住まい方をくふうしよう	4	☆日光の役割を考えたり、あたたかく過ごす方法を調べたりする。 ・暖房器具の安全な使い方と換気のしかたなど実践できることを考えていくようにする。	○あたたかく、明るい住まい方が工夫できる。		
		10 家族と ほんとタイム (3時間)	①楽しい団らん	1	☆家族とのふれあいや団らんをした経験について話し合う。 ・ふれあいや団らの大切さを理解させ、その方法はさまざまあることに気づかせ、家庭により工夫していくようにする。	○家族とのふれあいや団らんに関心をもち、楽しくする工夫をすることができる。	○家族とのふれあいや団らんに関心をもち、実践しようとする。(関) ○家族とのふれあいや団らのもち方を考えたり工夫したりしている。(創) ○家族とのふれあいや団らの大切さについて理解している。(知)	・ふれあいの様子がわかる写真・茶などの飲み物 ・食器 ・計画書 ・メモ
			②つながりを深めよう	2	☆団らんをもつ計画を立てる。 ・かんたんな食べ物を用意するなどして、計画を立てるようにする。			
		家庭科の学習をふり返し、生かそう/環境を考えた「エコライフ」をくふうしよう (1時間)		1	☆1年間の学習をふり返し、学習したことやできるようになったことを確認し合う。 ・家族の一員として自分が成長したことを認め合い、さらによりよい生活をめざすようにする。	○5年の学習をふり返し、自分のできるようになったことを確認し、さらによりよい家庭生活をめざす。 ○自分の生活が環境とかかわっていることを理解する。	○これまでの学習に関心をもち、生活に生かそうとしている。(関) ○1年間の学習をもとに、さらに生活のしかたを考えたり、工夫したりしている。(創) ○環境を考えた生活の大切さについて理解している。(知)	・今までの学習ノート(カード) や実践カード
		◆チャレンジコーナー			☆休日や春休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード